

Q14 情報発信がわかりにくいと感じる理由（記述）

※情報発信の「わかりやすさ」の満足度で「やや不満、不満」と回答した方

●表現や発信内容

- ・補助金制度などよほど知っていて調べないと出てこないことが多い。(40代)
- ・理解のしにくい難しいことばづかい。情報の詰込みすぎではないか。(50代)
- ・視点が市民目線でない。(50代)
- ・欲しい情報が小さ過ぎる。市政報告会も、見つけにくくしていた。(50代)
- ・健康に関することひとつでも、健康推進化なのか保健年金課なのかわかりにくいので広報を見てもわかりにくい。ましてや建物がどこにあるのかもわからないので、どこに問い合わせればいいのかも見つけにくい。広報だったり、インスタグラムだったり、編集している人が違うからか情報が偏っている。(50代)
- ・情報を詰め込みすぎてわかりにくい。何処に何が書いてあるのがわかりにくいのでタイトルをハッキリさせてほしい。(60代)
- ・メールで情報を入手していますが、マイク広報並の情報量。まとめて、箇条書きで知らせてもよいと思う(60代)
- ・写真と記事のバランスが悪いので読みにくい。(60代)
- ・仕方がないのかも知れませんが、広く市民にも分かりやすい言葉や表現をしてくださるとありがたいです。小難しく結局何が言いたいのが分からない文書は疲れますね。(70代～)
- ・緊急度の高い情報は別として、移動図書館・市職員募集・市からのお知らせ…等はそれぞれの発信でなく、定時・発信窓口一本化…を願いたいデス。(70代～)
- ・色々情報多すぎて興味ある物が少ないこんなに色々やってます的な事が多いような？ディープな事より身近な事の方が興味有ります。年寄りには深い話はもう興味無いので。でも市民全員に対してだから詳しい話は必要ですよ。(70代～)
- ・情報が遅い。発信方法や見た目も大事だと思いますが、一番大切なのは「本当に伝えたい気持ち」だと思います。見た目の面白さやとっつきやすいコンテンツだけでは、かえって見逃され、伝わらないこともあると思います。施策についての広報では、「今なぜその施策なのか」「ねらい」「効果」「将来像」など、小学生でもわかるような言葉や情報で具体的なイメージが伝わるようにして欲しいです。(70代～)

回答：ご意見ありがとうございます。分かりやすい見出しや表現方法に努め、情報発信を行います。

●発信のタイミング、回数

- ・見逃しもあるので、何度か送っていただけるとありがたい。。。(40代)
- ・気を付けているつもりでも気づかない事が多い。広報に載せるにしても何度も告知すると、ライン、メールを利用して情報を出してほしいです。(50代)

回答：ご意見ありがとうございます。タイミングを図りながら情報発信していきたいと思えます。

●ホームページ

・PDFが多く、携帯でスクショして情報としておきたいだけなのに毎回ダウンロードしなければならないから重くなる。またお年の方はそこが怖くてタップできず情報見れなかったり、ダウンロードしたものがどこにあるかわからないそうです。前に質問をうけました。(40代)

・ホームページだと、書類のPDFファイルぽいもので、言葉が難しく、文字も小さくて。分かりにくい。(50代)

回答：ご意見ありがとうございます。添付資料に頼らないページに変更していきます。

●防災無線

・snsより広報の放送を先に聞くことが多くありますが、音が割れて聞き取れない(50代)

・放送がほとんど聞き取れない(50代)

・防災無線での発信で人により判りにくい時や電車の通る近くなので列車の通過と重なるとわからなくなる(60代)

回答：ご意見ありがとうございます。令和7年度まで防災行政無線の高機能化工事を実施しており、旧設備と比較して聞き取りやすくなることが期待されています。しかしながら、お住いの環境や気象状況によっては聞き取りづらいことがあります。

そのため土岐市では、放送内容をメールやLINEで受け取れるサービスを提供しています。ぜひ、ご活用ください。

※情報配信サービスの登録方法は、市ホームページで「情報提供サービス」と検索し、ご確認ください。

●その他のご意見

・必要な情報を必要なだけ取ることが出来ない。(50代)

回答：メールやLINEで情報を受け取れる「情報提供サービス」をご利用の場合は、受け取る情報を変更できます。

LINEの場合：受信設定ボタンを設置しました。ボタンをタップすると受信変更のメッセージが届きます。メッセージ内のリンクから変更してください。

メールの場合：既に配信されているメール本文に添付のリンク先をタップして、設定を変更してください。

・ほぼ広報を読む事がないので、わからない。(40代)

・情報発信から、市役所内の縦割り感がどうしても伝わってきてしまう。市民の現場の意見

が反映されぬまま、大きな事業が進んでいるのではという不安と、血税を使っているという感覚や、誰の為にという視点が欠落している事業があるのではないかと不安になります。

(50代)

・新博物館の情報発信が結果として不足していた事。多額の予算を要する事業や箱物事業は、特に情報発信を丁寧にすべきなのかも知れない。そうしなければ「知らないうちに多額の予算が決まった」と言われてしまう。(50代)

・土岐市って道がごちゃごちゃしてて運転しづらい。目的地まで細い道だったり、車1台通れるかどうかのところ。家もみんなそれぞれ違う方向を向いてて、いまどの辺にいるかも分からなくなる。上り坂が多すぎて車での移動が必須。自電車でのびのびと散策できない。整備せれている道は19号のみ。まっすぐな道がない。なぜこんなぐちゃぐちゃな街なんだ？住みづらすぎて、イライラする。(30代)